

西陵中学校だより

令和元年5月8日(水)

第7号

学校 HP アドレス <http://www.yokkaichi.ed.jp/seiryo>

10連休のゴールデンウィークもあけ、静かだった学校に活気が戻ってきました。

平成31年4月30日(火)を以って平成天皇が皇位を退き、皇太子徳仁親王に譲位することが、平成29年の皇室典範特例法の成立によって決定され、その結果を受け4月30日と5月2日が国民の休日となり、土日及び振替休日を含めると4月27日(土)から5月6日(月・振替休日)まで10日間の休日となりました。今春、1年生では生活環境が大きく変化し、新しい生活や環境になかなか適応できず、GW中に疲れが一気に噴き出したり、10連休という長い休みの影響で学校へ行く気を削がれたりし、GW明けから体や心の不調に陥る症状が見受けられる場合もありますが、西陵中では、そんな心配もなく、全員が学校に通える喜びを胸に登校してくれました。しかし、万が一体や心に不調を覚える人がいましたら、学校の先生や保護者・友人にその思いを伝え、相談するようにしてくださいね。



キャリア教育・職場体験学習事前学習として「達人に聞く」を実施しました。

5月中旬に実施する職場体験学習に先立ち、GW明けの5月7日(火)に2年生がワークス中山さんをお招きし、職業講話「達人に聞く」を実施しました。はじめに、中山さんの経歴を含めた自己紹介を頂きました。現職に就く前は愛知県でプログラマーとして活躍され、その後転職し、今年で15年経過しているなどのお話がありました。興味深かった話としては、大学時代の先輩と仕事は何を基準として選ぶのか?のやり取りがあり、先輩から3つの基準を教えてもらったそうです。「業務内容」「勤務体系」「給料」の3つだそうです。

今は、そのうちのどれが大事かと考え直したら、どれも欠けることなくすべてが大事だと考え、さらに一つ加えるとしたら、「長く続けられる仕事かどうか」も大切であると言われていました。ご自身の経験では、プログラマーの仕事に辞めたのは、3つの基準よりも、プログラマーそのものが自分の肌に合っていなかったということでした。現職はというと、いろいろな人との出会いや会話もあり、楽しんで仕事に取り組んでいる。今の世の中、なかなか仕事が長続きしないのが現状ですが、やはり、続けられる自分が楽しいと思える仕事がいいとおっしゃっていました。職場体験に向けて先輩として是非トライしてほしいことは、「ルールを守る」「挨拶・返事をしっかりとする」「丁寧な言葉づかい」の3点を挙げ、社会人として必要とされることを教えてくださいました。最後に、西陵中2年生のみなさんが各職場で褒めてもらえるとおきの言葉として「次、何の仕事をしたらいいですか」という言葉を残し、指示待ちではなく、積極的に動く姿勢を見せられるようエールを送っていただきました。



安心・安全なスマホ、ケータイライフを送るために

5月10日(金)NTTドコモのスマホ・ケータイ安全教室による啓発講座を全学年対象として体育館で13:25~から開催します。生徒が主体の講座ですが、保護者の皆様にも生徒と一緒に参加していただける時間と考えております。お時間に余裕がありましたら、学校までお越しいただけたいと思います。また、当日は、NTTドコモだけではなく三重県警からの講師も参加される予定となっております。